

2010年4月27日

各位

オリックス・ゴルフ・マネジメント株式会社

ゴルフ場にサンゴ育成用水槽を設置、育成後は沖縄の海に移植 生態・成長過程を公開、サンゴ移植活動の理解を深める

オリックス・ゴルフ・マネジメント株式会社(本社:東京都目黒区、社長:森田 秀朗、以下「OGM」)は、沖縄県で運営する2ゴルフ場(沖縄カントリークラブ、オーシャンキャッスルカントリークラブ)にサンゴ育成用水槽を設置し、移植用サンゴ苗の育成を開始しますのでお知らせします。

OGMは、2008年より実施しているサンゴ移植活動の一環として本取り組みを開始し、育成したサンゴ苗は今夏から移植活動に使用します。また、来場されるお客さまにサンゴ移植活動への理解を深めていただくため、サンゴの生態や成長過程、移植活動の展示コーナーも開設します。

OGMは、オリックス不動産株式会社(本社:東京都港区、社長:山谷 佳之)が2008年7月から始動する沖縄サンゴ礁再生プロジェクト「SANGO ORIX」に、同年10月、沖縄カントリークラブ、オーシャンキャッスルカントリークラブの2コースが参加することにより、サンゴ移植活動を開始しました。主にお客さまからの募金と不要になったゴルフボールやロストボールの回収・リサイクルによる資金を元に移植活動を実施しています。翌2009年には上記2コースを含む全てのゴルフ場(38コース)・ゴルフ練習場(2ヶ所)が参加し、同年夏には、沖縄県今帰仁村周辺の海域に200本のサンゴを移植しました。「SANGO ORIX」全体の活動としては、5年間で合計10,000本の移植を目指しています。

また、OGMではこの4月より新たに「GOLF de ECO」プロジェクトを発足させ、低炭素社会への貢献として、排出されるCO₂を3年間で100万kg削減(2008年度比)する取り組みや刈芝の堆肥化、ゴルフ場全体でのリサイクル運動なども実施しています。

今後もサンゴ移植活動をはじめ、さまざまな活動を通じて、環境負荷の少ないゴルフ場運営を目指し、地域、社会、お客さまに、やさしい環境づくりを実践していきます。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

広報担当:古田・久松 TEL:03-5487-0562

ホームページ:<https://www.orix-golf.jp/>

【育成中のサンゴの様子】



【OGM 運営 40 施設(38 ゴルフ場・2 練習場)】

